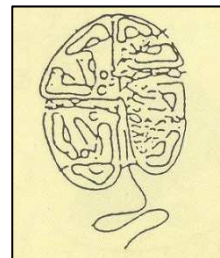


漁業者の皆様へ

下松市、周南市、防府市沿岸で魚類を斃死させる
カレニア ミキモトイが発生しています！

| | |
|-----------|--|
| 発 生 日 | 令和2年(2020年)9月17日(木) |
| 発 生 海 域 | 下松市、周南市、防府市沿岸 |
| 赤 潮 構 成 種 | カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27℃、好適塩分: 20~30psu) |
| 着色海域の色 | 暗褐色 |



大きさ: 25~35 μm × 23~33 μm

| 調 査 結 果 | | | |
|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 観測場所 | 細胞数 | 備 考 | |
| 防府市中浦漁港 | 233,000 個/ml | 9月17日 11:00 | 26.8℃-水深0m |
| 防府市場前 | 180 個/ml | 9月17日 11:50 | 26.2℃-水深1m |
| 防府市富海漁港 | 30,050 個/ml | 9月17日 12:15 | 26.0℃-水深0m |
| 下松市はなぐり海水浴場 | 4,628 個/ml | 9月14日 12:23 | 26.7℃-水深0.5m |
| 下松市笠戸湾(本浦) | 4,520 個/ml | 9月15日 10:47 | 25.8℃-水深0m |

【赤潮注意報: 100 個/ml 以上、赤潮警報(魚類斃死目安): 5,000 個/ml】

特 記 事 項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等は行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>